

## press release

## ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

2022年3月16日 PRESS-22-07

本資料は、ノボノルディスク(デンマーク本社)が、3月9日に発表したプレスリリースを翻訳したもので、報道関係者の 皆さまへ参考資料として提供するものです。内容や解釈については、正式言語である英語が優先されます。英文オリジナ ル版は、こちら (novonordisk.com) をご参照ください。

## ノボノルディスク、生物学的製剤の革新的送達技術の共同研究を拡大

デンマーク・バウスヴェア、2022 年 3 月 9 日 ー ノボ ノルディスクは本日、マサチューセッツ工科大学 (MIT) およびブリガム アンド ウィメンズ病院 (BWH) との間ですでに進めている経口薬物送達技術に関する共同研 究を拡大することを発表しました。

2015 年以来、ノボ ノルディスクの科学者らとジョバンニ トラヴェルソ教授およびロバート ランガー教授の研 究室は、注射器やペン型注入器に代わる新技術として、経口投与により安全かつ効果的に生物学的製剤を 送達する新デバイスの共同開発に取り組んでいます。この共同研究により、ノボノルディスクが臨床開発の 独占的実施権を取得した SOMA ロボットピルを含む画期的な発明について、インパクトのある科学論文が複 数発表されています。

ノボ ノルディスク エグゼクティブ バイス プレジデント 兼 チーフ サイエンス オフィサーのマーカス シンドラー博 士は次のように述べています。「ランガー教授とトラヴェルソ教授のチームとのコラボレーションは、大きな視 野で考え、最高のチームとともに仕事し、一線を画する能力を生かし、それらなくしては実現不可能であろうこ とを成し遂げることで、革新的な新ソリューションを患者さんにお届けするというノボ ノルディスクの目標を実 現するためのまたとない機会を提供し続けています。」

今回の新たな合意により、共同研究期間が 2026 年まで延長され、研究範囲も拡大し、バイオエレクトロニク ス、バイオセンサー、刺激応答性送達デバイスの開発と統合が新たに加わります。

MIT カール ヴァン タッセル キャリア開発学部助教授 兼 ハーバード大学医学部 BWH 消化器内科医である ジョバンニトラヴェルソ教授は次のように述べています。「現在開発中のプラットフォームを通じて、私たちは、 生物学的薬剤や幹細胞由来治療薬の送達方法の改良に向けた大きな可能性を模索し続けています。」

MIT デヴィッド H コッホ研究所のロバート ランガー教授は次のように述べています。「MIT の我々のチーム は、工学と医学を組み合わせて重要な課題に取り組み、それらの解決策を必要としている人々に届ける最善 の方法を探し出すことを目指しています。ノボノルディスクとの共同研究を通じて、同社も私たちと同じビジョン を共有していることが分かりました。この共同研究を野心的な新計画へと拡大し、同社とともに取り組んでいく ことを楽しみにしています。」



## ノボ ノルディスクについて

ノボ ノルディスクは、1923 年創立のデンマークに本社を置く世界有数のヘルスケア企業です。私たちのパーパスは、変革を推進し、糖尿病および肥満症、希少血液疾患、希少内分泌疾患などのその他の深刻な慢性疾患を克服することです。その目的達成に向け、科学的革新を見出し、医薬品へのアクセスを拡大するとともに、病気の予防ならびに最終的には根治を目指して取り組んでいます。ノボノルディスクは現在80カ国に約4万7,800人の社員を擁し、製品は約170カ国で販売されています。日本法人のノボノルディスクファーマ株式会社は1980年に設立されました。詳細はウェブサイトをご覧ください。(www.novonordisk.co.jp)